

令和7年第10回

教育委員会定例会議録

令和7年10月22日

中央区教育委員会

令和7年第10回
教育委員会定例会会議録

開会日時 令和7年10月22日（水） 午後2時00分

場 所 中央区役所 8階 大会議室

出席委員 中央区教育委員会 教育長 平林治樹
委 員 小川将
委 員 伊東佳子
委 員 北澤武
委 員 坂本順子

説明のために出席した事務局職員

庶務課長 古賀政成
学務課長 清水真紀
学校施設課長 田中恒祐
指導室長 畠尾宏明
統括指導主事 平野収
統括指導主事 深滝恵
幼児教育担当専門幹事 渡邊大二郎
図書文化財課長 植木良則
教育センター所長 村上隆史

書 記 中央区教育委員会事務局

庶務係長 一瀬知之
庶務係員 北川智基

開 議 午後2時00分平林教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 平林治樹
委 員 伊東佳子

日程第 1

議案第 42 号

中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務
災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

日程第 2

議案第 43 号

中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制
定依頼について

日程第 3

議案第 44 号

中央区立幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則
の制定について

日程第 4

報告事項

各課事業報告について

教育長 それでは、ただいまから、令和7年第10回教育委員会定例会を開会いたします。

初めに、本日の会議録の署名委員をご指名いたします。

本日は、伊東委員にお願いいたします。

なお、本日、教育次長は欠席になりますのでご了承いただきたいと思います。

それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、議案第42号を議題といたします。

議案第42号を書記、朗読願います。

(書記朗読)

教育長 それでは、庶務課長から提案説明を願います。

庶務課長 議案第42号「中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」について、提案説明。

教育長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、ご質問がないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第2、議案第43号、日程第3、議案第44号は関連がありますので、一括して議題といたします。議案第43号、議案第44号を、それぞれ書記、朗読願います。

(書記朗読)

教育長 それでは、庶務課長から提案説明を願います。

庶務課長 議案第43号「中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について」について、

議案第44号「中央区立幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則の制定について」について、提案説明。

教育長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、順次お諮りいたします。

まず、議案第43号を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第44号を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、報告事項に入ります。報告事項の（1）について、報告を願います。

「令和7年第三回区議会定例会（9月議会）一般質問（概要）」について、資料1により報告。

それでは、ただいまの報告につきましてご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項（2）について、報告を願います。

「泰明小学校におけるスクールバスの運行について」について、資料2により報告。

それでは、ただいまの報告につきましてご質問等ございましたら、お伺いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項の（3）（4）について一括で報告を願います。

「令和7年度学習力サポートテスト実施結果について」について、資料3により報告。

「令和7年度区立小・中学校児童・生徒体力等調査の結果について」について、資料4により報告。

それでは、ただいまの報告につきましてご質問等ございましたら、お伺いいたします。

北澤委員 まず、学力サポートテストの実施結果についてお伺いします。中央区全体の傾向をお話いただいておりますけれども、答えられる範囲で構わないのでですが、例えば、学校によって全国平均を上回っているということはございますでしょうか。つまり、この学校はどの教科も高いけれども、ほかの学校で足を引っ張っているというようなことがあるのか、それとも満遍なく、どの学校でも

同じような傾向であるのかについて教えてください。

指導室長

多少の差異はあるものの、突出してこの学校ができているとか、逆にそういう学校があるというようなことはなく、全体的にこのような傾向が見られるということでございます。

北澤委員

ありがとうございます。もし逆に突出している学校があるのであれば、探究的な学びに力を入れている学校である可能性もありますので、そのような事例をうまく周知しながら、他の学校に参考にしていただくという方法があるので私はと思いました。

逆に、全体で同じ傾向であるとしたら、やはり全体に対してテコ入れするということが大事になってくるかと思います。例えば、小学校だと、理科はどうしても準備がございますので、理科の専科制を検討するとか、人的な支援は難しいかもしれません、補助の先生をつけるなど、サポートや強化していくことも検討できるのではないかと思った次第でございます。いかがでしょうか。

指導室長

理科につきましては、これまで理科支援員が小学校にはついておりまして、準備であったり片づけであったりというところについては、しっかり教員の支援を行っているところでございます。これに加えて、昨今、教科担任制の流れが強くなっています。特に理科などは、準備であったり専門性であったりというようなところ、特に文系の先生が多いので、理科離れみたいなところもあったりするのですが、そういったところ、教科担任制を使って、理科をしっかりと探究していくような授業改善を進めているところでございます。

また、教員の研修というようなところで、理科に特化した研修を今後考えていこうかという話も指導室内ではしております。また、区の講師として、社会科、理科が入っているところも、2校ずつですが、ございます。以上でございます。

北澤委員

どうもありがとうございます。

あともう1点、コメントではございますけれども、今、体力の話がございましたが、いわゆる体力が学力成績に与える効果という先行研究がございましたが、最近、そのような論文がよく取り上げられています。一昔前までは、勉強ができる子は逆に体力が弱いイメージがありましたが、逆に体力があるお子さんのほうが成績がいいというようなことが言われてきております。そのような実態があることを知り、場合によっては親御さんにも体力を強化することで学力、特に苦手教科の成績が上がる傾向があるということを周知して、ご家庭にもご協力いただいたり、区のマラソンイベントなどに積極的に関われるような環境づくりをするということが大事になってくるのではと思いました。以上です。

教 育 長
坂本委員

他にご質問等ございますでしょうか。

学力から質問させてください。同一集団の比較ということで、小学校6年生と中学校3年生を引用いただきしておりますが、この傾向はどの学年でも同じような傾向、つまり理社の苦手意識があるというのは同じ傾向なのかどうか、もし分析されていましたら教えていただきたいと思います。

指導室長

小学5年生ですと、4年生、5年生で見ることができたりもするのですが、中学校になるとまた母集団が変わっていくので、2年生は1年生、中学1年生はその前のことは分からぬみたいな感じなので、傾向を見るには、経過が少ないところがありまして、特段その辺の傾向はまだ取れているところではございませんが、どうしてもこのような傾向は毎年大体同じなので、あるのかなとは推測いたします。

坂本委員

了解いたしました。もう一つ、これはコメントですが、質問紙調査結果を抜粋していただいて分析をお聞かせいただき、ありがとうございました。子どもたちがどういう気持ちで学校に通っているかとか、どんな学校生活を送っているかというのを見る1つのいい機会だと思いますので、こういった分析は今後も続けていっていただけるとありがたく思います。以上です。

教 育 長
伊東委員

他にご質問等ございますでしょうか。

まず、学力のほうから1点ですけれども、以前の報告で、英語を推進している研究校が英語の伸びがよいという傾向があったかと思うのですが、今回もそのような結果が見られたのか教えていただきたいです。

指導室長

ありがとうございます。英語で言いますと、例えば常盤小がパイロット校ですけれども、常盤小学校だけを抜粋して比べているというところが今ございませんので、この後、分析をして、顕著な例が見られるようであれば、また報告したいと思います。

伊東委員

ありがとうございます。せっかくの研究校なので、こういうところとよくリンクさせていただくといいかと思います。

そして、もう1点の体力等調査結果についてですけれども、中央区内の小学校、どうしても運動場が狭いということもあり、なかなか持久走で体力をつけるということがしにくいのかなというのは思うのですけれども、例えば狭い校庭であっても持久力を伸ばしていくような、そういう工夫みたいなものは何かあるのでしょうか。

指導室長

ありがとうございます。委員ご指摘のように、床面積が狭いので、例えば低学年の子が鬼遊びをするという活動一つ取ってみても、走れる範囲が狭くなってしまうところで、どうしてもなかなか、持久力がついていかないというところがございますが、各校、特にこれから寒くなってくる時期には、休み時間にマラソンタイムみたいなことをして走った周数を記録し、何キロ走れたか、

何分間で何周できたとかというのを、自分の目標を達成できる喜びみたいなことで工夫しているところはございます。ただ走るということはあまり楽しい活動にならないので、遊びや、発達段階に応じた工夫をしながら、持久力の向上というところを努めてまいりたいと思います。

教育長 他にご質問等ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項の（5）について、各所管課長から報告を願います。

学校施設課長 「意見・要望」の1件目、2件目について、資料5により報告。

図書文化財課長 「意見・要望」の3件目、4件目、5件目について、資料5により報告。

教育長 それでは、ただいまの報告につきましてご質問等ございましたら、お伺いいたします。

伊東委員 これは質問ではないのですが、図書館の臨時休館のところで、休館の理由がシステム更新のためではなく夏休みを取っているという形で理解されてのご意見でしたので、やはりきちっと伝えるということと、大体5年に1回程度のもので、絶対に必要なものだということを分かりやすく伝えておくという、努力がやはり必要なのかと思いました。

教育長 他にご質問等ございますでしょうか。

小川委員 ブックスタート事業へのご意見ですが、夏の暑い盛り、子どもを連れて、大変な思いをして行かれているところなので、何か救えるような方法があればと思うのですが。規則だというのも分かりますし、本人確認が必要なのも理解できますが、状況に鑑みると救ってあげたいなという感じが物凄くしました。

図書文化財課長 ご本人確認というよりも、中央区内に住所があるというものを証明する書類をご持参くださいということでのご案内となっております。住所につきましては、例えば、区役所ですと、住民票情報などが閲覧でき、こちら側である程度フォローできる部分がありますが、それが図書館などでは通常そういう情報もないですし、やっていないというところで、どうしてもこういう話になってしまったというところで、この投書をいただいたときに、こちらの内部でもいろいろと検討しているところですけれども、話の中ではちょっと難しいなど現状では考えるところです。ただ、委員おっしゃる部分はこちらとしてもよく分かるところですので、いろいろ議論を重ねてまいりたいと考えております。以上です。

教育長 それでは、ほかにご質問ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、これで本日の日程は終了になりますが、委員の皆様からご意見等ございましたらお伺いしたいと思います。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、これをもちまして、本日の委員会は閉会といたします。ありがとうございました。

午後2時43分 教育長閉会宣言

署名委員